

事務事業名		市民活動モデル町会支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり				事業区分	担当組織	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課	
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	市民活動促進係	担当課長名	中村 正江		
	施策	1 市民と協働した地域づくりの推進					新規事業・継続事業	継続事業				
	基本事業	3 地域自治組織の確立					実施計画事業・一般事業	実施計画事業				
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
	1954	一般	2	1	14	市民活動モデル町会支援事業						
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	23年度～ 年度			根拠法令 条例等	佐野市市民活動モデル町会支援事業交付金交付要綱					
							市単独事業・国県補助事業	市単独事業				
							任意的事業・義務的事業	任意的事業				
							実施方法	直営				
							事業分類	支援事業				
							リーディングプロジェクト	該当なし				
							市長マニフェスト	5-3				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成27年度実績(平成27年度に行った主な活動内容)					
町会の自主的な地域活動を促進し、住民主体の住み良いまちづくりを上げるために、モデルとなる町会を指定し、助成金の交付や、広報の手助けなどをもってその活動を支援する。対象は、道路・河川の除草清掃活動、地域環境美化、貴重な自然資源の保護、地域の一体感の醸成、住民相互扶助に関する活動で、一町会につき、2年間の指定を原則とする。		・助成団体の決定: 昨年度からの1町会(村上町会)と、1年目申請3町会(大橋町(市街部)、船越北、米山町)(6月24日審査会開催)の4町会を決定 ・活動紹介: 情報紙シャイニングアイ(11月、2月) ・市民活動スペースにおいて、市民活動参画・モデル町会支援事業報告会を開催(市民を対象に3月17日開催)					
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
	モデル町会が実施する取組み	件	3	5	4	4	
	モデル町会数	団体	3	5	4	4	

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

町会	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
	市内の町会数	団体	167	167	167	167	

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

目的	モデル町会の指定の下に、住民が主体的に地域づくりに取組む。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
		地域づくりの取組みを計画通り実施できた町会数	団体	3	5	4	4	

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

市民活動に参加・参画するきっかけづくりとなり、市民活動のネットワークが構築される。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
	市民活動センターの利用者数	人	15,515	16,274	17,582	16,900	
	市民活動の活動拠点数	箇所	23	23	23	23	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	300	438	370	600				
	事業費計(A)	千円	300	438	370	600	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			交付金	300	交付金	438	交付金	370	交付金	600
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2			
	のべ業務時間	時間	300	300	300	300				
	人件費計(B)	千円	1,167	1,182	1,168	1,168	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,467	1,620	1,538	1,768	0			

事務事業名	市民活動モデル町会支援事業	担当部	行政経営部	担当課	市民活動促進課	担当係	市民活動促進係
-------	---------------	-----	-------	-----	---------	-----	---------

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	市民協働の重要なパートナーである町会が、自らの地域づくりに関心を高めるために平成23年度から実施した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	地域連帯感の低下や住民の高齢化、核家族化などで、地域で物事に対処していく風土が薄れており、地域課題への対応を行政に依存する傾向が強まっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	市民協働に地域の協力は欠かせない。モデル町会の活動を継続発展することにより地域づくりへの関心を高め、市と地域が一体となって公共サービスを展開する意識を醸成する必要がある。

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	・募集時の応募町会を増やすため、町会長連合会の理事会や、各町会長への通知にモデル町会支援事業の案内を含めて周知を図った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	モデル町会支援事業により元気な町会を育成することは、上位目的である市民活動の環境整備と支援につながるものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	市民との協働のまちづくりを推進するには、重要なパートナーである町会が自ら地域づくりに取り組む姿勢を育成する必要がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	事業は地域住民が主体的に町会づくりに参画することで地域づくりを進めることを目指しており、対象と意図が結びついている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある		理由・改善案	模範となるモデル町会の取組みを支援することで、他の町会への啓発が図られる。ただ、交付金の終了以降は町会の独自予算での実施となるので、モデル指定中にある程度の成果を上げ、継続的な活動につなげる必要がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	1町会10万円の交付金は、事業取り組みの動機付けに必要な交付額であり、また、モデル町会の指定は、隔年ではなく毎年としたいので、現状の5町会は必要と考える。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない		理由・改善案	地域での市民活動参加を意図し実施する事業であるので、受益者である市民に負担を求めものではない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)				
	モデル町会を置かずとも、住民が主体となって地域課題に取り組む活動が盛んになったとき。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1)今後の事務事業の方向性		(2)改革・改善による期待効果	(3)改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業のやり方改善(成果向上の見直し)		廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。	町会長の集まりなどでPRを行うが、町会の規模や役員の考え方で事業への関心はまばらである。事業の成果を他の町会に伝える方策を検討する。																							
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×
				コスト																						
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下		×	×																						
・市民活動モデル町会支援事業の周知を図り応募町会を増やすとともに、モデル町会が事業を完了し、指定後も事業を継続するよう指導する。																										